

8月6日(水)、5, 6年生5名で、平和公園に行き、「平和記念式典」に参加しました。毎年参加をしていますが、原子爆弾が投下された昭和20年から80年が過ぎた節目の年ということで、いつもより多くの方々が参列されていました。広島の人達だけでなく、全国から、そして外国からも参加されていました。

8時15分の黙とうの後、広島市長による「平和宣言」や子ども代表の「平和への誓い」「平和への歌」などを、テレビではなく、現地で見たり聞いたりすることは、とても心に響くものがありました。改めて、平和な世の中をつくっていくためにも、この原子爆弾の恐ろしさや戦争の悲惨さなどを、たくさんの人たちに知ってもらい、後世に語り継いでいくことが大切であることを感じました。

